



## 【生活の汚れ落とし】

クリーニングでも、衣類以外の生活用品、例えばカーペットや寝具、またはカバンや帽子なども取り扱います。師走をむかえまして、生活用品のお手入れを紹介致します。

### （畳のお手入れ）

お茶ガラを捨てずに、畳の掃除に利用しましょう。出がらしのお茶の葉を、水気を取って畳にちりばめます。雑巾を使い、お茶の葉をコロがすようにふき取ります。

特に汚れているところは、お酢を少したらし、固く絞った雑巾でふき取りましょう。

### （カーペットのお手入れ）

カーペットには、毛並みの方法があります。掃除機を掛ける場合に、この毛並みと同じ方向に掛けると、ホコリやゴミが毛の間に入ります。掃除機は、毛並みの逆方向で、毛並みを起こすイメージで優しく掛けましょう。

髪の毛やペットの毛は、ガムテープなどでも取れます。しかし、少し不経済的なのは否めません。

たわしで、毛並みの逆目にブラッシングしていけば、カーペットの表面に浮き上がり、掃除機でも髪の毛やペットの毛が取れます。

### （毛皮製品のお手入れ）

まず、普段のお手入れが大切で、着用後は必ず陰干しして湿気を取りましょう。

仕舞う前には、毛並みと逆方法を上にして、よく振ってください。ブラシより、フル方がホコリや虫の卵までよく落とせます。

### （ソファのお手入れ）

布製のソファは、頭髮用のシャンプーを使います。まずは、シャンプーをスポンジにつけて、少し湿らせて良く揉み泡立たせます。この泡だけを使います。汚れた部分を霧吹きで湿らせて、いらなくなった歯ブラシにシャンプーの泡をつけて、ソファの汚れをブラシします。汚れが浮き上がったら、硬くしぼった布で良くふき取ってください。

注意として、他のリビング製品でも、同じコトが言えますが、絶対に「べっとり」と濡らさないで下さい。濡らしてしまうと、輪染みが残るコトがあります。

合成皮革のソファの場合、水拭きは出来ませんが、汚れがひどい場合は、ガラスクリーナーでふき取る綺麗になります。但し、仕上げにしっかりと、固く絞った雑巾でふき取ってください。

### （その他・いろいろ）

ベッドのマットレスは、湿気がたまりやすいモノです。しかし、干すのは大変です。マットレスの四隅に、缶詰を置きましょう。風通しが良くなり湿気取りになります。

クロスの壁は、食パンを丸めて表面を擦りましょう。

革のバックやベルトは、牛乳で拭くとキレイになります。またバナナの皮は、保革クリーム の代わりに使えます。

エナメル製品は、タマネギをこすって馴染ませ、しっかりとふき取りましょう。

### 〔皆様へのお願い〕

当店では、環境保全・ゴミ削減の為に、クリーニングハンガーの回収を行っています。回収したハンガーは、使用可能なモノを洗浄・消毒して、再生クリーニングハンガーとして使用致します。

使用されないクリーニングハンガーが在れば、当店にお返しいただくように、よろしくご願ひいたします。